

【京丹波町】
ネットワーク環境整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」（文部科学省・令和５年１１月実施）の結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和６年４月）を超える学校数は以下であります。

しかしながら、現在の運用において、児童生徒や教員から「場所によっては時々動作が遅いことがある。」という意見が全体の約１割寄せられています。

- ・ 小学校５校（100％）※モバイル回線

- ・ 中学校３校（100％）※モバイル回線

※令和８年度に整備予定の１人１台端末についても、W i - F i + セルラーモデルの端末を採用し、通信事業会社とモバイル回線の契約を行います。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（１）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

- ・ 学校内の電波が弱い場所や届きにくい場所については、今後令和８年度にネットワークアセスメントにより、課題の特定を進めていく予定であります。

（２）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

- ・ ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和８年後半には、通信事業会社と最適な改善策を検討します。

（３）ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

- ・ 令和８年度に実施するネットワークアセスメントによって解決すべき課題が明らかになった場合は令和９年度３月に、ネットワーク速度改善の完了を予定しています。